簡易仕様書  
  
・アプリ名  
　RestaurantSearcherApp  
  
・対象OS  
　Android 5.0 (Lollipop) 以上  
　エミュレーターでの動作確認だとレストラン情報を呼び出す際に何らかの原因でリスト

に表示されない（原因不明）  
　実機での動作確認だとすべて正常に実行可能。（確認済み）  
  
・開発環境/言語  
　開発環境：Android Studio 　言語：Kotlin  
  
・開発期間  
　二週間  
  
・機能概要  
　レストラン検索アプリケーション  
　ユーザーは現在地から範囲を指定しレストランを検索できる。  
　検索結果はリスト形式で表示され、各レストランの名前、アクセス手段、ロゴ画像を確認

できる。

またページリングしてあり、1ページ10店舗表示されるようになっており、最大100店舗の情報（現在地から近い順番）を取得してくる。

またユーザーはリストに表示されている店を押すと、その店の詳細情報を取得できる。  
・画面概要  
　メイン画面（active\_main）：検索ボタン、範囲選択スピナー、絞り込みオプションボタン

、リストビューなどのアクションを行える

リストビュー（list\_layout）：検索結果を表示し、各項目をクリックすると詳細画面に遷移

詳細画面（details）：レストランの詳細情報を表示

絞込みダイアログ（terms）：絞り込み条件を選択できる。  
・使用しているライブラリ、SDKなど  
　Retrofit (HTTPクライアント)

Gson (JSONパーサー)

Picasso (画像読み込みとキャッシュ)

AndroidX (モダンなAndroid開発コンポーネント)

・コンセプト  
ユーザーが周辺のレストラン情報を検索し、詳細情報を確認できるアプリ  
・こだわっているポイント  
こだわっているポイントとしては、ユーザーがボタンを押すかプルダウンメニューを選択するだけで店舗情報を得られるようデザインしました。特に絞り込み機能では、条件に応じて表示を切り替えることができるようにし、見やすさ、使いやすさを高めています。  
・デザイン面でこだわったポイント  
今回デザイン面でこだわったポイントとしては、各項目での見やすさをこだわりました。  
ユーザーが簡単に情報量を把握できるように取得件数とページ数を表示しました。詳細画面では、情報がない項目は非表示にし、区切り線を加えることで、情報の視認性を向上させました。  
・アドバイスしてほしいポイント  
デザイン面でのアドバイスを欲しいと感じました。私が作成するアプリはどうしても単調なデザインになりやすかったので、デザインをさらに磨いていきたいと思います。  
・自己評価  
～良かった点～  
今回課題として与えられた、基本要件は達成しました。詳細画面やページネーション機能を追加実装することができた点は良かったと自負しています。  
～反省点～  
時間内に実装を完了できなかった絞り込み機能と、指定地点からの検索機能の追加には至りませんでした。絞り込み機能に関しては、UIは完成していましたが、実際のデータ処理部分を終えることができませんでした。指定地点検索機能は、ほかのAPIを必要としていたので、今回は断念しました。